

質問	回答
質問ではありませんが、矢印のポイントと後追いで赤丸のポイントが表示されて、見づらいです。どうにかなりますでしょうか？	ご指摘ありがとうございます。次回は動画の際、ポイントをオフにしてご説明します。
国土地理院から取得した地形や建物データとモデルビルダーから取得したデータに差異は多少あるのでしょうか？	モデルビルダーの場合、まず、地形は SRTM 形式です。これは、全世界をスペースシャトルに搭載したレーダから撮影し、地形データを起こしたものです。30m メッシュなため、国土地理院の提供する 5m, 10m メッシュより荒くなります。また、建物は OpenStreetMap から取得しています。これはオープンソースの GIS プラットフォームで、誰でもデータの編集や閲覧ができます。そのため、国土地理院が管理するデータと厳密には一致しません。下記リンクが参考になります。https://knowledge.autodesk.com/ja/support/infraworks/learn-explore/caas/CloudHelp/cloudhelp/JPN/InfraWorks-UserHelp/files/GUID-071FB6F4-AE4A-4F3D-8869-9F39D9988561-htm.html
地理院の道路データをSHPファイルで落とすと、道路の両端の線をセンターとして読み込むので2本の道路ができてしまうのですが、何か方法はありますか？	結論から言うと、本日お話ししました「ビルダーデータ収集プログラム」でのみ取得が可能です。国土地理院からは、様々な形式で GIS データが提供されています。「基盤地図情報」では道路中心線が提供されていませんが、「ベクトルタイル提供実験」では道路中心線が Web 上で提供されています。これをローカルに落として InfraWorks で使える形式に変換してくれるのが「ビルダーデータ収集プログラム」です。
道路線形をSHPファイルで読み込んだ後に、コンポーネント道路に変換した際に、高さが変わってしまう場合がありますが、何故でしょうか？	曲線の影響が考えられます。計画道路は GIS データを基にした簡易的な道路なので、曲線や緩和曲線、縦断曲線を考慮していません。一方でコンポーネント道路は、曲線や緩和曲線、縦断曲線も加味しています。そのため中心線形がずれ、高さが変わるのだと思います。
今回のセミナーについての質問です。流域解析のときに説明された「クラウドクレジット」とはどういう機能ですか？宜しくお願致します。	クラウド上で何か処理を行う場合（レンダリング、シミュレーション）の課金システムです。サブスクリプション契約をすると使用できます。サブスクリプション契約時、各ユーザーに100クレジットが割り当てられますが、それ以上が必要な場合は別途、購入が必要です。流域解析では、点を選択して行う場合は0クレジット、コンポーネント道路を対象に行う場合は最大50クレジットが必要です。
公開されているトレーニングテキストを読んだだけでは理解できない部分がありますので、詳細なデモや質問ができる場があると大変助かります。（テキスト通りに「RevitモデルをダイレクトにInfraWorksへ読み込む」方法を試しても正しい位置にモデルが配置されない等）	以前にはInfraWorksのハンズオンセミナーも開催していましたが、インターネット環境への負荷が高いため実施が難しく中止していました。操作説明・質問会等をオンラインで開催することを検討しています。